

つながる

平成 25 年 5 月 22 日 No. 25



十日町市教育委員会学校教育課

初心にかえって



学校教育課小中一貫教育推進係
嘱託指導主事 平野久美

寒暖、行きつ戻りつしながらも、ここ妻有の地にも確実に春が巡って来ました。山々のぶなが萌え、水を張った田んぼがあちらこちらに見られるようになりました。小学校では、運動会を控え、子どもたちがグラウンドを駆け回っている時期でもありましょう。活気あふれる季節になりました。

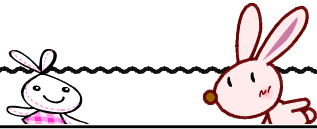
さて、モデル中学校区では、試行3年目に入ります。様々な取組をする中で、実感的な感想として声が上がってきたことの1つに、「こんなに取組内容が多くて、本当に継続した取組が可能なのか。仕組として継続させていくには、今後更に重点化を図っていくことが必要ではないか。」という視点があります。

試行が始まる前も、これまで各中学校区単位で様々な連携をした取組がなされてきました。ですから、これまであった組織や取組を生かしながら、小中一貫教育という新たな仕組づくりを進めてきた中学校区がほとんどです。今まで行われてきた連携の取組をどう整理し、小中一貫の取組の仕組に再編成していくかということが求められたわけですが、あまたある教育活動に、価値の無いものはありません。それゆえ、切り捨てることに抵抗が生じるのは当たり前で、とにかく、今までの取組に小中一貫の取組を足し算してしまいがちでした。

23年度のスタート当時、『『できることから』から『大切なことから』への転換を』と題して、次のような内容を「つながる」に掲載しました。「課題解決のために、どうすることが大事か、1番、2番等の順番を決める。その上で状況に即してやれる番数までやるのならいいけれど、『できることから』という取組には、ややもすると、どうすることが大事かの検討が不十分のまま、手軽に良さそうなことから始めてしまうという危険性がある。こうやっている限り、課題に正対した取組とならず、成果も上がりにくい。また、あれもこれもとなれば、多忙感さえ増すことにつながりかねない。『どうすることが大事か』をみんなで力を合わせじっくりと検討し、『一番大切なこと』を明確にすることが重要である。」と。

どの中学校区も、こういった視点を大切に取組を進めてこられました。それでもなおかつ、未だ盛りだくさんで、2年間を経過してみると、本当に「継続可能な内容か」と振り返る要素が多々あったということです。足し算の取組に比べ引き算の取組は、より質の高まりがないと難しいと考えます。取組が進んだからこそ、実感的気付きがあったのです。

これら実践からの気付きを生かし、本格実施前の今年、初心にかえって、再度各中学校区で課題を互いに共有し、その課題解決に力強く作用する取組はどういったもののかの論議を深めて欲しいのです。そこから自ずと、連携して行うことは何か、一貫して行うことは何かの糸口が見えてくるだろうと確信しています。



しゅうちゅう一貫 耳より情報

・・・試行最終年の発表会・研修会概要・・・

本年度は、モデル中学校区合同発表会と教職員全員研修会を兼ねた会を8月8日（木）に実施します。実施の概要をお知らせしますので、今から予定に入れておいてください。

- 1 会 場 十日町市市民会館 ホール
- 2 時 間 13：30～16：45
- 3 内 容 モデル中学校区の実践発表&パネルディスカッション
- 4 対 象 十日町市内全教職員
- 5 その他
 - ・市民会館ギャラリーで、以下の期間、モデル中学校区の実践発表の掲示物を公開する。
 - 公開期間 平成25年8月1日（木）～8月8日（木）
 - ※8月5日（月）は休館日
 - 公開時間 8月1日～8月7日 8:30～22:00
 - 8月8日 8:30～17:00
 - ・当日午後については、各学校を閉庁とし、日直を置かなくて良いこととする。

教育系ネットワークのフル活用を！

十日町市では、多忙化解消の1つとして、教育系ネットワークシステムを導入し、一人一台パソコン制度になって4年目になりました。小中一貫教育試行最終年の今年は、このネットワークを取組の充実に向けて活用して欲しいと思います。

＜ 掲 示 板 や 回 覧 板 ＞

指導案の検討やテーマ別実践紹介など、回覧板を活用している中学校区があります。互いに行き来する手間が省け、小回りのきいた研修が効果的になされています。掲示板には、市の「小中一貫教育推進だより：つながる」や中学校区の推進だよりを掲載しています。また、「小中一貫教育つながる窓」を、今年度も掲示しています。意見、質問、感想、なんでもOKです。質問等があれば係がお答えします。閲覧者からのそれに対する投稿も大歓迎です。投稿しなくても、掲示板をご覧ください、大勢の方の思いや取組を知り、自分の実践に生かしていただく場としてご利用ください。

＜ 共 有 フォ ル ダ ＞

教育系ネットワークの「学校間共通」→「小中一貫教育」で進むと各中学校区のフォルダがあります。皆さん、開いて見られたでしょうか。お役立ち情報満載のこのフォルダをぜひ開いてみてください。また、各中学校区はこのフォルダへのお役立ちデータの掲載を宜しくお願いします。「3人寄れば文殊の知恵」といいます。市内全中学校区の知恵が集まれば、大きな力として生かせます。

その他、メール等も有効活用出来そうです。宝の持ち腐れにしないよう、この素晴らしい財産をフル活用して欲しいと願っています。



小中一貫教育にかかわる6月の活動予定



毎月ここに掲載している活動予定は、どなたでもその活動を見ていただけるように紹介しているものです。時間を見つけて、ぜひお出掛けください。その際には、当該学校へ一声掛けてからお出掛けください。

日時＜内容＞	会 場	見 ど こ ろ
2 日 (日) ＜交流活動＞	貝野小学校 グラウンド	・貝野小学校出身の中里中学校生徒の中の希望者が運動会で障害物競走、リズムダンス、中里音頭等の種目に参加します。
2 日 (日) ＜交流活動＞	千手小学校 グラウンド	・千手小学校出身の川西中学校生徒の中の希望者が運動会で 140 周年記念種目や短距離走等の種目に参加します。
6 日 (木) ＜交流活動＞ 14:00 ～ 15:30	松之山小学校	・学区の保育園児から小学4年生までが一堂に会し、外部指導者から体力向上と健康な体づくりに関する指導を受けます。
7 日 (金) ＜交流活動＞ 8:15 ～ 8:30	下条小学校 体育館	・1 回目のジャンボ若葉班コミュニティタイムです。中学生と小学生が体育館で、若葉班毎に、ゲームをしたり、ジャンボ若葉班活動当日の持ち物確認をしたりします。
7 日 (金) ＜交流活動＞ 9:45 ～ 12:00	上野小学校	・なかよし集会 2 回目です。川西中学校区の 3 小学校の児童が一堂に会し、佐渡金山出前講座や保健指導など、修学旅行前の学習をします。
7 日 (金) ＜推進会議＞ 15:00 ～ 16:45	松之山自然休養村センター	・松之山中学校区の小・中学校の部門別担当者が集まり、本年度の取組について確認や協議を行います。
7 日 (金) ＜教職員協議会＞ 授業参観 13 : 45 ～ 14 : 30 班別会議 15 : 00 ～ 15 : 50 全体会 15 : 55 ～ 16 : 45	南中学校	・南中学校区の全教職員が、中学校での授業参観後、教職員協議会を開催します。班毎に今年度の活動計画の審議を行い、その後の全体会で共通理解を図ります。
8 日 (土) ～ 13 日 (木) ＜家庭学習強調・パワーアップ週間＞	川西中学校区	・中学生の定期テストに向けての家庭学習に合わせて、小学生も重点的に家庭学習に取り組み、併せて生活習慣も見直す活動です。今回は 1 回目です。
10 日 (月) ＜ふれあいの日＞	川西中学校区	・毎月 10 日を中心に、中学校区で家庭でのノーメディアデーやあいさつ交流を展開します。
10 日 (月) ～ 14 日 (金) ＜あいさつ運動週間＞ 7:45 ～ 8:05	①下条中学校前 信号付近 ②下条小学校前 信号付近	・縦割り班ごとに日を割り振り、左記の場所であいさつ運動を展開します。今年度、2 回目のあいさつ運動週間です。
13 日 (木) ～ 19 日 (水) ＜家庭学習強調週間＞	松代中学校区	・松代中学校区の小・中学校が時期をそろえて家庭学習習慣形成のための取組を行います。

18 日 (火) <交流活動> 13:30 ～ 14:10(前半) 14:10 ～ 14:50(後半)	下条小学校 下条中学校 下条公民館	・本年度 1 回目の小中一貫のジャンボ若葉班活動です。調理、実験工作、ゲーム等、児童・生徒がかかわり合いを深めながら主体的に活動に取り組みます。振り返りカードを使って自己評価をする時間を確保したり、中学生が一層リーダーシップを発揮できるよう打合せをしたりして、より充実した活動となるような工夫をしています。
19 日 (水) <会議> 15:30 ～	鑑島小学校	・いじめ対策委員会を兼ねた吉田中学校区の生徒指導委員会の 1 回目です。小・中の生活・生徒指導担当者や駐在所長さん等が集まり、今年度の取組の確認や情報交換をします。
21 日 (金) <交流活動> 10:00 ～ 12:00	千手小学校	・なかよし集会 3 回目は、川西中学校区の 6 年生が、修学旅行を終えてのまとめや反省、5 年生への提言などについて話し合います。
21 日 (金) <交流活動> 14:00 ～ 15:30	松之山小学校	・学区の小学 5 年生～中学 1 年生が一堂に会し、外部指導者から体力向上と健康な体づくりに関する指導を受けます。
25 日 (火) <合同研修会> 15:00 ～ 16:45	松之山自然休養村センター	・松之山中中学校区の、小・中の教職員が集まって、市教育センターの白倉節子相談員を講師に、「特別な支援を要する児童生徒への指導」について研修を行います。